

☐ ソフト事業のみ
 ☒ ハード事業を含む

成果指標設定調査

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 4 年度

市町村名	三郷市		
提案事業名	インクルーシブ公園推進事業		
事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事業の必要性、目的	平成27年に国連サミットでSDGs（持続可能な開発目標）が採択され、多様性を尊重し、「誰ひとり取り残さない」社会を実現するために、地域の多様な人達がお互いの違いに触れ新たなコミュニティに発展するきっかけとして、インター南中央公園において、障がいの有無に関わらず全ての子どもたちが分け隔てなく遊べるインクルーシブな遊び場を整備し、利用者の交流促進を図る。		
成 果 指 標	（成果を検証する指標） 来園者の満足度		
	（成果検証の具体的な方法） 令和5年度のイベント時において、来園者に対してアンケート調査を実施する。		
	（上記の指標を設定した理由） 整備後の満足度を調査することは重要であり、今後の事業展開にも活かすことができるため。		
	（成果の目標値）		
	現状値 （4年1月現在）	—	目標値 （6年3月時点） 70%
	（施設建設等の場合）		
	年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）
住民への公表方法 及び特記事項			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和4年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① インクルーシブ公園整備実施設計	身体障がい、精神障がいの多様な障がいの特徴を踏まえ、関係者や有識者への意見聴取を行い整備内容を確定することで、来園者の満足度を向上させる公園整備設計を実施する。	3,000
② インクルーシブ公園整備工事	実施設計を踏まえ、遊戯施設や休養施設、管理施設などの公園施設の整備工事を行うことで、来園者の満足度を向上させる公園整備を実施する。	35,000
合計		38,000

令和5年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① インクルーシブ公園交流事業	遊具の遊び方や障がいへの理解を広めるプログラムなどを行うことで、交流の活性化を図るとともに、見守り役のプレイリーダーを定期的に配置し安心して利用できる環境づくりを行うことで、来園者の満足度を向上させ、継続的な公園利用を促す。	0
合計		0

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	整備中は、現地に整備後のイメージが分かる看板を設置するなど周知を図り、整備後は、市広報誌やホームページ、SNSなどによる広報活動を積極的に行い、多くの来園者が訪れることを目指す。
成果指標の達成見込み	市内初となるインクルーシブ公園であり、設計段階から障がい児施設等に参加いただいた懇談会においても、この公園に対する関係者や有識者たちの期待の大きさが感じられたため、十分な成果が得られると判断した。